

標準塗装仕様

塗装工程	使用材料	配合量	塗装方法	乾燥時間
素地研磨	サンドペーパー #180 ~ #240	—	—	—
下塗り	CP ハードラップシーラーA液	1	スプレー又は刷毛 120~150g/m ²	3時間以上 (20℃)
	CP ハードラップシーラーB液	1		
	NA ウレタンシンナーNo.210	1		
研磨	サンドペーパー #320 ~ #400	—	研磨	—
下塗り	CP ハードラップシーラーA液	1	スプレー又は刷毛 120~150g/m ²	3時間以上 (20℃)
	CP ハードラップシーラーB液	1		
	NA ウレタンシンナーNo.210	1		
研磨	サンドペーパー #320 ~ #400	—	研磨	—
上塗り	CP スクラッチガードフラット A液	2	スプレー 40~50g/m ²	一晚 (20℃)
	CP スクラッチガードフラット B液	1		
	NA ウレタンシンナーNo.210	1.5		

※ CP スクラッチガードフラットの詳細は、CP スクラッチガード商品使用説明書をご参照ください。

※ 本来の塗膜性能を発揮するには、3日以上の養生期間が必要です。

注意事項

1. 取り扱いについては、製品安全データシート及び製品ラベル表示をご参照ください。
2. 塗料の入った容器を直射日光に当てないでください。容器が膨張し、蓋をあけるとときに勢い良く蓋が飛ぶことがあります。
3. 使用後は必ず蓋をしてください。開けたまま放置すると塗料が変質し、使用できなくなることがあります。
4. 塗装作業中および塗装後は、必ず十分な換気をおこなってください。
5. 配合比を間違えないでください。配合比を変えて使用しますと、塗膜白化・硬化不良・ピンホールなどクレームの原因となります。
6. 使用後は、B液の入った缶には必ず密栓をしてください。長期間空気中の湿気と触れますと、増粘・白濁の原因となります。
7. A液は使用前に必ず缶を良く振るか、棒状のもので良くかき混ぜてください。粉状の成分が多量に入っている為、沈殿していることがあります。
8. 必要に応じ、予告無しに規格変更をおこなう場合があります。
9. この資料は、2022年4月7日現在のものです。

キャピタルペイント株式会社

〒569-0054 大阪府高槻市若松町 8-10

TEL : 072-672-7330 / FAX : 072-672-7336

E-Mail : info@capitalpaint.jp URL : <https://www.capitalpaint.jp/>

CPスクラッチガードフラット 使用説明書

特 徴

1. 弾力性・韌性に富んだ樹脂の採用により、擦り傷や擦り艶（塗膜を擦った部分の艶が光る状態）を抑えました。僅かに塗膜の復元性もあります。
2. テーブルトップにも使用可能な、優れた塗膜物性を発揮します。
3. 「シックハウス症候群」や「地球環境」に配慮し、トルエン・キシレンを一切含有していません。「P R T R法」対象化学物質を含有していません。

用 途

インテリア用木製品全般の上塗り用

塗装機器

エアスプレー

使用方法

配合比	CPスクラッチガードフラット A液	2
	CPスクラッチガードフラット B液	1
	NAウレタンシンナー	1～1.5

希釈剤	NAウレタンシンナー	No.100 (20℃以下)
		No.210 (15～30℃)
		No.300 (25℃以上)

添加剤	高温時において、発泡やレベリングが悪いとき	
	CPU-2 ウレタンリターダー	1～3%添加
	低温時硬化が遅いとき	
	CPU-26 ウレタン促進剤	0.2～0.5%添加

(注) 促進剤を添加しますと、使用可能時間が1～3割短くなります。

塗装適正粘度	9～10秒 (IHS NK-2)
標準塗布量	30～50g/m ² (3～4g/尺 ²)

乾燥時間 (塗布量 50g/m² 25℃で測定)

指触時間	15分
指圧時間	120分
塗料使用可能時間	180分

Capital Paint

塗膜硬度

鉛筆硬度 2H

光沢種類

- 150%艶消し (グロス3~4)
- 120%艶消し (グロス6~8)
- 100%艶消し (グロス10~14)

荷 姿

A液 15kg / B液 7.5kg

注意事項

1. 取り扱いについては、製品安全データシート (SDS) 及び製品ラベル表示をご参照ください。
2. 塗料の入った容器を、直射日光に当てないでください。容器が膨張し、蓋を開けるときの勢いよく蓋が飛ぶことがあります。
3. 使用後、必ず蓋をしてください。開けたまま放置すると、塗料が変質し使用できなくなることがあります。
4. 塗装作業中および塗装後は、必ず十分な換気をおこなってください。
5. 配合比を間違えないでください。配合比を変えて使用しますと、塗膜白化・硬化不良などクレームの原因となります。
6. 使用後、B液の入った缶には必ず密栓をしてください。長時間空気中の湿気と触れますと、増粘・白濁の原因となります。
7. A液は使用前に必ず缶を良く振ってください。艶消し剤が入っているため、沈殿している事があり、光沢ムラの原因となります。
8. 必要に応じ、予告無く規格変更をおこなう場合があります。

この資料は、平成29年8月30日現在のものです。

キャピタルペイント株式会社

〒569-0054 大阪府高槻市若松町8-10

TEL : 072-672-7330 / FAX : 072-672-7336

E-Mail : info@capitalpaint.jp

URL : <https://www.capitalpaint.jp/>